

令和3年1月18日

茅ヶ崎市立室田小学校保護者 様

茅ヶ崎市立室田小学校
校長 大越 敏孝

令和2年度Webによる学校評価アンケートの実施について

平素より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、学校評価アンケートにつきましては、より良い学校運営に向けて、毎年、保護者の皆様にご協力をいただいているところです。これまでは、用紙によるアンケートを実施させていただいておりましたが、今年度よりスマートフォンやパソコンを活用したWebでご回答いただけるようになりました。

つきましては、スマートフォンによるご回答を希望される場合は「QRコード」、パソコンによるご回答を希望される場合は「URL」から、それぞれ指定されたサイトにアクセスいただき、2月1日(月)までにご回答くださるようお願いいたします。

また、例年通り用紙でのアンケートをご希望の方は、直接またはお子さまを通じて担任までご連絡くださるよう併せてお願いいたします。

なお、Webでのご回答の場合は、個人を特定できる内容（個人情報）について入力しないようお願いいたします。

【スマートフォンによる回答を希望される場合】



※ご回答いただく際に、

お子様の学年・クラス・出席番号を
必ず入力していただいています。

下記を参考に入力してください。

年 組 番

(家庭数のクラスでの回答となります。)

【パソコンによる回答を希望される場合】

URL : <https://forms.gle/tG5161ssWAoT1FEc6>

◎学校評価アンケートの内容

	評 価 項 目
1	子どもは楽しく学校に通っている。
2	【やさしく（思いやりのある子）】 相手の立場になって考え、共感し、お互いを大切にできる子が育っている。
3	【かしこく（進んで学ぶ子）】 自らの考えをもち、主体的・創造的に学び合うことができる子が育っている。
4	【たくましく（心と体の元気な子）】 豊かな感性と丈夫な身体。たおやかな心とあきらめない粘り強さをもつ子が育っている。
5	子どもは、学習したことや体験したことを生かしながら学んでいる。
6	通知表や面談、テスト、プリント、ノートなどを通して、子どもの学習の達成状況がわかる。
7	子どもの発達に応じて、個に応じた指導やチーム対応等の支援が行われている。
8	子どもは、家庭学習（自主学習、読書、宿題等）の習慣が身に付いている。
9	子どもは、授業中、先生や友だちの話を聴いたり自分の考えを述べたりしている。
10	学校は、いじめや不登校の防止・対応をしている。
11	学校は、保護者や地域の人々の願いや考えを聞きながら連携・協力をしている。
12	学校は、安全教育・防災教育・人権尊重等により、安心・安全を守ることに努めている。
13	学校は、学校・学年・学級だよりを発信して、学校生活の様子を伝えている。

◎アンケート内容は、「室小だより 10月号」で掲載させていただいた

【茅ヶ崎市立室田小学校グランドデザイン】の内容に対応しています。

アンケートNo.2～13の具体的内容は、右の【グランドデザイン】の②～⑬となっています。ご回答の際の参考にご覧ください。

・ ご感想、ご意見、ご要望の自由記述欄もあります。

・ 回答は

A→そう思う B→少しそう思う C→あまり思わない D→思わない E→分からないから1つ選んでお答えください。

できるだけA～Dで、どうしても分からない場合のみEでお答えください。

「学校教育目標」と「令和2年度重点目標」に向けて

豊かな心を持ち、主体的・創造的に行動する子の育成

2 【やさしく】豊かな人間性 〈思いやりのある子〉

- ・他人を思いやり認め合う心
- ・生命・人権の尊重
- ・共感できる温かい心
- ・柔らかな感性
- ・自らの行動を律する心
- ・正義感・公正さ

4 【たくましく】健康・体力 〈心と体の元気な子〉

- ・たくましく健全な心と体の育成
- ・体力・持久力の向上
- ・食育・健康教育の推進
- ・生活習慣の確立

3 【かしこく】資質・能力の育成 〈進んで学ぶ子〉

5 何ができるようになるか ○学校教育の基本

- ・学習したことや体験したことを活かして学ぶことができる。
- ・変化に向き合い、主体的に判断し、課題解決することができる。
- ・多様な価値観を認め、協働して学び、よりよい自分の考えをもつことができる。



6 何が身に付いたか ○学習評価を通じた学習指導の改善

- ・学んだことをもとにして、課題を解決したり、新たなものを作り出したりしている。
- ・状況に応じて主体的に判断し、課題解決の方法を見つけ出している。
- ・自分の考えをもち、学び合いをとおして、自分の考えを広げたり、深めたりしている。

児童の実態

- ・あいさつができる子が多い。
- ・自分の考えをわかってもらえるように話そうと思っている。
- ・他人を思いやる心をもつ子も多いが、自分中心の考え方や基準で行動する子もいる。

7 児童の発達をどのように支援するか ○配慮を必要とする児童への指導

- ・教職員間の情報共有を通して児童理解を深め、一人一人の教育的ニーズを把握した支援。
- ・支援教育コーディネーター、ふれあい補助員、心の教室相談員、SC、SSW等との連携充実。

目指す子どもの姿

- ・相手の立場になって考え共感し、自他ともに大切にできる子。
- ・自らの考えをもち、主体的・創造的に学び合うことができる子。
- ・豊かな感性と丈夫な身体。たおやかな心とあきらめない粘り強さをもつ子。

8 何を学ぶか ○教育課程の編成

- ・教育活動全体を通した「聴く・考える・説明する」指導の実践。
- ・1年生から6年生までを見通した授業づくり。
- ・基礎学力の向上と充実。
- ・家庭学習の充実と積み重ね。

9 どのように学ぶか ○教育課程の実施

- ・「あたたかい聴き方」「やさしい話し方」を基盤とした活動。
- ・自己の成長をメタ認知できる活動と振り返り。
- ・自分の考えの過程がわかるノートづくりと学習の習慣づけ。

10 実施するために何が必要か ○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ・「ひと・もの・こと」との豊富なかわり合いの場面の充実
- ・「聴く・考える・説明する」を意識した授業研究の推進
- ・保幼小連携・小中連携の充実
- ・いじめ、不登校を生まない学年・学級経営

- ・地域や保護者と協働し、教育人材や施設の積極的な活用
- ・子どもたち自身が考え、実行できる仕掛け作り
- ・家庭・地域と連携した学びの充実
- ・適切な初期対応と支援チーム対応

12 安心・安全を守る

- ・「自分の命は自分で守る」防災・安全教育の推進
- ・教育活動全般における安全対策
- ・互いを認め合い、安心して過ごせる学習環境づくり

開かれた学校作り 13

- ・地域人材・資源を活用した学校づくり
- ・地域(推進協)・室田会との連携推進、情報の共有
- ・積極的な情報発信(学校だより・学年だより・学級だより)

〈Web アンケートについてのご説明〉

- Web による学校評価アンケートは、これまでの紙に記入していただくマークシート方式から、新しくスマートフォンやパソコンからご回答いただけるようになります。
- アンケートをお答えいただく方が、指定されたサイトにアクセスして、スマートフォンやパソコンでアンケートにご回答いただけます。
- アンケートは選択式、記述式などに対応しています。
- ご回答は、各ご家庭1回のみです。
- 自由記述の文字数には制限(200文字以内)があります。範囲内でまとめていただいて、ご回答ください。
- ご回答する際に、ログインなどは必要としません。
- 紙によるアンケートをご希望の方は、学校からお子様にアンケート用紙をお配りし、ご回答いただいた後、お子様を通じて学校にお届けいただくことも可能です。その場合、学校側が入力フォームへ直接入力することとなります。
- アンケートの質問は、3ページの【茅ヶ崎市立室田小学校ランドデザイン】に基づいた内容ですので、ご参考の上、ご回答ください。